

APEXi EXHAUST SYSTEM

N1 evolution MUFFLER

車型別装着説明書

□対応車型

車名、通称名		車両型式	
マツダ サバンナ RX-7		E-FC3S	
年式	エンジン型式	アベックス製品番号	
'85/9~'91/12	13B	161AZ002	

□構成品内容

No.	パーツ名	サイズ	数量	No.	パーツ名	サイズ	数量
①	アベックスマフラー	専用品	1	④	保証登録カード		1
②	ガスケット	P100 × φ66.5	1	⑤	JASMA認定書		1
③	強化ハンガーラバー	φ10用	2	⑥	取扱説明書		1

□アベックスマフラーの装着準備

1. 純正アース線を取外しておいてください。(①アベックスマフラーでは使用しません。)
取外した純正アース線は無くさないよう、純正マフラーと一緒に保管しておいてください。

⚠注意

車両によっては、リアタイコ付近の純正遮熱板と①アベックスマフラーとのクリアランスが狭い場合があります。その場合には右図の遮熱板加工詳細図を参照して、純正遮熱板の斜線部分を矢印の方向へ折り曲げてください。

□アベックスマフラーの装着方法

1. 右図を参照して、マフラーを装着し、各ボルトとナットの仮締付けを行ってください。
※右図のボルト、ナットは複数の場合省略してあります。すべて取付けてください。
2. マフラーの位置関係や自動車の床、クロスメンバ、その他の周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら仮締付けしてあったボルトとナットを指定トルクで締付けてください。

締付けトルク

M8 21~26N・m(2.1~2.7 kgf・m)
M12 64~85N・m(6.5~8.7 kgf・m)

3. テールパイプと車両側バンパの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合が発生した場合、最初から締めなおしてください。

⚠警告

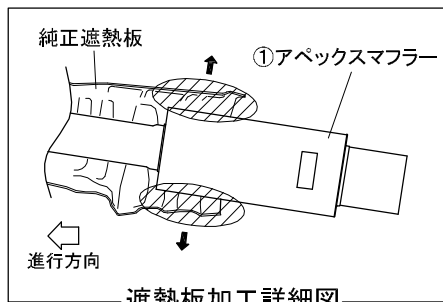
特にブレーキ関係、燃料関係、駆動関係及び電気関係の配線とのクリアランスには、細心の注意を払ってください。

⚠注意

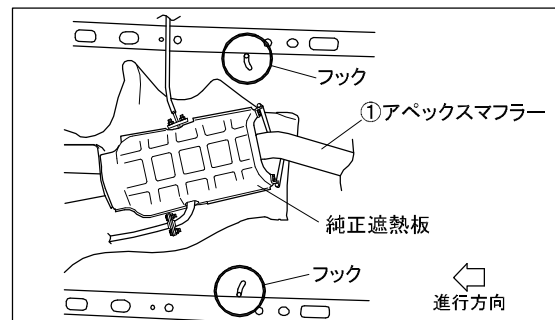
クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパの場合熱で溶けることがあります。

□アベックスマフラーの装着状態の確認

1. 全体の取付けが完了したら、再度マフラーを手で揺さぶり各部のクリアランスを確認してください。
2. エンジンを始動して暖機し、約2,500回転にしてフランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検してください。
3. 試運転して再度、フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検してください。
4. 1~3の項目に異常が発生した場合、面倒でも最初から装着をやりなおしてください。
5. 取付け時から200km~300km走行後、各部に緩みが無い事を点検し、増締めを行ってください。



遮熱板加工詳細図



※純正中間マフラー部分左右側の車両に取付けられているフックは使用しません。

純正触媒周辺図

